

居心地の良い地域を目指して『錦町しあわせ計画』

基本理念 「ずっと住み続けたい『錦町』」

～錦町の福祉課題に目を向けてみると～

- 地形的な特徴や過去の災害から、山腹崩壊による山津波や土砂災害が想定される中、避難行動に支援を必要としている人も増えています。
- 独居高齢者や孤独死が増えています。

～錦町の高齢化率を町内ごとに見てみると～

- 錦町全体の高齢化率は門司区の平均より低いが、町内ごとに見ると高齢化が進んでいる地域と若い人口が増えている地域とがあり、高齢化が二極化しています。
- 近年はマンションの建設が進み、新たに地域住民となる方がふえています。

～策定委員会で出された錦町の気になること～

- 災害時の避難場所の確認
- 孤立地域の避難手段
- 高齢者の情報を知りたい
- 高齢者がいつでも集える地域にして欲しい
- 高齢者の楽しむ場所を作ろう など

子どもから高齢者まで、障がいのあるなしに関わらず、誰もが住み慣れたまち『錦町』で安心して生活していくという想いを形にするために、錦町校区の小地域福祉活動計画の基本理念「ずっと住み続けたい『錦町』」を推進していきます。3つの基本目標を柱として、地域の諸団体や住民の皆様と目標を共有し、5年後の目標に向かって継続的に、課題解決に取り組んでいきます。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

基本目標1

災害時の安全対策
～災害は忘れた頃にやってくる～

災害に関する勉強会や広報を通して、いつ起こるか分からない災害への心構えと避難方法を周知し、住民1人1人の意識を高めていきます。

実施項目

- 本心に役立つ災害対策
- 緊急連絡網の整備
- 緊急時のマニュアル作り
- モデル地域を作る
- 模擬訓練の実施

基本目標2

町内会加入率UP
～顔の見える関係づくり～

高齢者サロンを充実させ、健康で生き生きとした生活が送れる関係づくりに取り組みます。あわせて、町内会への加入を促進し、住みやすい町づくりを目指します。

実施項目

- 地域の井戸端会議
～港がみえる丘サロンの開催～
- 町内会加入メリットのPR
- センター行事のPR
- ゴミ袋の配布
- 役員業務の整理と負担軽減

基本目標3

魅力再発見
～浪漫の街 錦町～

錦町校区の誇りである伝統や歴史を守るための活動を通して、地域の魅力を再発見し郷土愛を育てていきます。

実施項目

- “錦町マイスター”と“錦町散歩”
- 錦町マイスターの紹介と講演
- “婚活パーティ”の開催
- 観光ボランティアの育成



自分たちの住みよいまちを

※ ●重点実施項目（特に力を入れて取り組みたい事業・活動です）

みんなで盛り上げよう！

